



平成19年9月20日
 第22号
 桑名市文化協会
 桑名市中央町2丁目37
 TEL 24-1361
<http://bunkyo-kuwana.jp/>

15周年を迎えて

桑名市文化協会 会長 加藤 武夫



桑名市文化協会は今年15周年を迎えます。

この記念行事として、2月には新装となった桑名市民会館で「童門冬二」氏を迎えて講演会を企画しております。

また、今年には私たち文化活動の活動拠点となる市民会館がリニューアルオープン（新装開館）します。このリニューアルについては、市当局に対して意見を申し上げる機会も作られましたし、開館セレモニーの実施についても文化協会が協力して実現しました。一方、この開館記念行事の一環として大地震に

見舞われた柏崎市から合唱団を迎えてシャンテ・クレールとジョイントコンサートが予定されています。新装となった市民会館を大いに活用して、桑名の文化活動の活性化を図りたいと願っています。私の口癖になってしまいました。が、協会の運営方針として3000人近い会員が各種の行事、イベントに参加できる機会を増やして、会員としてのメリットを感じてほしいと思っています。生きがいを感じる活動をしていただきたいと願っています。そのための環境整備を私たちは果たさねばなりません。

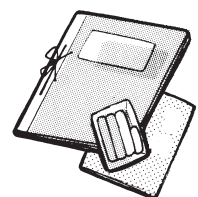
ところで15年と一口に言いまし

ても多くの会員の出入りがありました。とりわけ退会は高齢社会を反映して、会員の高齢化又は家族の介護等のための退会が多くありました。高齢化社会を消極的に捉えることなく、何とか積極的に受け入れて、今後の文化協会の発展に努力をしたいと考えています。団塊の世代が地域社会に戻りつつある今日、個人の趣味を持っていただき文化協会に加わり、新たな人生の楽しみを感じていただきたいと願っています。

文化活動の多くは、自分の楽しみとして活動すると共に、地域社会への還元―多くの周りの方々にも楽しんでいただく庶民の武器だと思えます。かつては、演ずる人と見る人が明確に分かれていた時代がありました。今日は誰もが演ずる側に加わることが可能な時代になりました。事実「あの方」が、「この人」が演ずる側に加わっておられます。

是非とも周りの方々に文化協会への入会をお勧めください。同時に協会も15年の垢を落として、リフレッシュしなければなりません。会費の見直しも、文化祭のあり方

も再検討していきたいと考えています。今後のご協力をお願いいたします。



**桑名市文化協会では
 会員を募集しています**

桑名市文化協会は、広く市民の文化活動ならびに文化事業の振興と連帯感の育成を図り、もって市民の豊かな文化の創造と発展ならびに豊かな地域社会づくりに寄与することを目的に活動しております。

この目的に賛同し、桑名市文化協会に入会していただける方を募集しています。個人会員も大歓迎です。

入会するには、事務局（教育委員会文化課内）にある入会申込書に必要事項を記入し、ご提出ください。理事会の承認を得て入会となります。

第16回 桑名市民芸術文化祭

～水と緑と歴史が育む街・桑名～



桑名市民芸術文化祭 プログラム

日 時	催し物・開催場所等
10/27(土)～10/28(日) 27日 9時～17時 28日 9時～15時	趣味教養祭 くわなメディアライヴ 1階多目的ホール 桑名市民会館 展示室・小ホール
11/2(金)～11/3(土) 10時～16時	華道展 六華苑 番蔵棟 桑名市民会館 3階 大会議室
11/3(土) 10時～15時30分	茶 道 六華苑 一の間・芝生庭園 桑名市民会館 3階 和室
11/3(土)～11/4(日) 3日 13時～ (開場 12時30分) 4日 10時～ (開場 9時30分)	芸能の祭典 桑名市民会館 大ホール

日 時	催し物・開催場所等
11/10(土)～11/11(日) 10日 13時～16時 11日 9時～16時30分	小倉百人一首競技かるた 六華苑 一の間
11/11(日) 10時～17時 (開場 9時)	吟剣詩舞道の祭典 桑名市民会館 大ホール
11/11(日) 13時30分～ (開場 13時15分)	音楽のフルコース 桑名市大山田コミュニティプラザ
11/18(日) 13時30分～17時 (開場 13時)	Start Something New Stage 桑名市民会館 大ホール
11/17(土)～11/18(日) 17日(土) 18時30分(18時開場) 18日(土) 13時30分(13時開場)	演劇 「奇跡の人」 桑名市大山田 コミュニティプラザ 文化ホール
11/18(日) 14時～16時30分 (開場 13時30分)	講演 「韓国を楽しむ」 桑名市大山田 コミュニティプラザ 中会議室
11/22(木)～11/25(日) 22日(木) 12時～17時 23日(金) 9時～17時 24日(土) 9時～17時 25日(日) 9時～16時	美術部門展 くわなメディアライヴ 1階 多目的ホール

協賛事業

日 時	催し物・開催場所等
10/7(日) 18時 (開場 17時30分)	桑名・柏崎友好コンサート シャンテ・クレール 第19回定期演奏会 桑名市民会館 大ホール
10/14(日) 10時～16時40分	第21回 桑名市謡曲連盟発表会 六華苑 一の間
12/1(土) 14時～ (開場 13時30分)	桑名マンドリン倶楽部 「第9回演奏会」 桑名市大山田 コミュニティプラザ 文化ホール

市民芸術文化祭 へのお誘い

ぐるうぶ雑創からの参加

美術部門

深貝 龍舟

今年で十六回目となる桑名市民芸術文化祭に、ぐるうぶ雑創の会員も十名ほど参加させて頂きます。

美術部門への出品は、個人会員、団体会員との兼務の方々もあり、全員とは参りませんが、一同、力を合わせて、意欲あふれる作品を出品したいと思っております。

「ぐるうぶ雑創」の魅力は、絵画、書道、陶芸、工芸と多岐に亘り、分野の違った作家たち四十余名が、作品に感銘を受け、ベテランのアドバイスに刺激され、もっと良い作品を生み出そうとする姿が、観ていただく方々に大変好評を得てまいりました。

芸術は日頃からの精進が大事。

桑名市民芸術文化祭に参加させて頂き、他の分野の方々と交わることは何ものにも得難いものがあります。

ぐるうぶ雑創展は、毎年お盆



の前後に博物館で開催しています。ぜひ一度、ご覧下さい。

吟剣詩舞道の祭典

芸能II部門

伊藤 晶

市民ホール新装開館 特別構成吟

十一月十一日 九時三十分より

「悠久の吉野」 岳風流 桑名吟道会

古来より花の名所といえは吉野山を指します。詩歌に、書画に、西行をはじめとする数多の佳人によって残された名句は、華やかに、はかなく、又美しく人々の心に深く投影されています。

「歌書よりも軍書に悲し吉野山」

憂いと華やきの織りなす吉野の時と空間を、詩と舞、和歌と書によって、悠久の吉野を優雅に表現いたします。この晴れの舞台は、きっと人々を魅了することでしょう。

「風林火山」 関心流

「疾きこと風の如く

徐かなること火の如く

侵掠すること山の如く

動かざること山の如し」

小国より身を起こし、幾多の戦陣を駆けめぐり、「風林火山」を旗印に四隣を制圧「甲斐の虎」と恐れられた武田信玄。広大な甲斐信濃の国を築いた英傑の生涯を、勇壮に詩と剣舞によって演出いたします。どうぞご期待下さい。

Start Something New Stage

芸能III部門

武者 真理子



十一月十八日 (日) 一時三十分より、市民会館ホールにて、華麗な舞踊の発表を行います。

モダン

バレエキッズは、今年で創立十四周年を迎えます。毎年違った趣向で、見に来て下さる方々に楽しんでいただけるよう、レッスンに励んでいます。

一人ひとりが、はじめに、そして誠実に、言われたことを何回も何回

も練習します。

また、群舞は、集団としての舞踊が完成するよう、子ども達同士で教え合ったり、カウントを合わせたりしながら練習する姿も見られます。

文化協会会員になって以来、この良き晴れの舞台を務めることを大変光栄なことと思っています。モダンバレエキッズは皆様の声援により、成長してきました。すばらしい時間をお見のがしなく、心ゆくまで一緒に楽しみ下さい。

新春六華苑祭

文化祭担当 副会長 荒木 敏文

今回で四回目を迎える新春六華苑祭は、桑名市文化協会加盟団体による新春のイベントとして、好評を得ております。茶華道・洋楽・邦楽等の催し物を通じて、新春を寿ぎ、安らぎと潤いのある一日を過ごしていただける内容です。詳細につきましては、決まり次第各部門理事より連絡いたします。ご期待ください。



日時 平成20年1月19日(土)・20日(日) 10時〜16時

日韓友好親善美術展

美術部門

桑名国際美術交流会

第七回日韓友好親善美術展を八月二十二日～二十六日、桑名市博物館で開催しました。

桑名市文化協会育成補助金助成事業として、韓国の作品十五点、日本の作品三十二点、両国合わせて数十点の小品の展示は、見応えのある展

平成19年度桑名市文化協会育成補助金助成事業一覧

団体名	事業内容	開催期日
桑名国際美術交流会	日韓友好親善美術展	19.8.22～19.8.26
くわな市民コーラス	くわな市民コーラス第13回演奏会	19.5.20
桑名市文化協会茶華香道部門	菖蒲茶会	19.6.2
彫型画サークル	第15回伊勢型紙彫型画桑名合同展	19.7.24～19.7.29
桑名愛石会	桑名愛石会第23回小品水石展	19.6.22～19.6.24
ピアノの会「フリーユゲル」	フリーユゲル第27回ピアノコンサート	19.5.27
トーンポップスオーケストラ	第12回コンサート	19.7.22
桑名マンドリン倶楽部	桑名マンドリン倶楽部第9回演奏会	19.12.1

覧会になりました。韓国から五人の作家をお招きして奈良観光、歓迎会、夕食会でお互いの親睦、友好を深め有意義な交流もできました。

この機会を通じて作家自身の向上はもちろん、絵に限らず一つのもの(芸)を作り出すエネルギーが、桑名市の文化発展と市民の高揚につながるものと願っています。

今回は韓国で開催する予定であり、会員一同それに向かって大きな夢と出会いを求めて、切磋琢磨する各々の人生が始まります。



祝日韓友好親善美術展

「菖蒲茶会」を担当して

茶華香道部門

宮島宗幸

六月二日(土)六華苑和館一の間と九華公園内鎮国守国神社社務所を会場として、十九年度桑名市文化協会育成補助金の助成と、桑名市観光協会の協賛を得て、恒例の「菖蒲茶会」が開催されました。心配してお

りました天候にも恵まれまして、多くの方々に参加して頂くことが出来ました。

公園の菖蒲が咲き揃うまでにはまだ少し早かった様でしたが、どちらの会場も新緑がとて美しくよい雰囲気の中で、皆様においしいお菓子とお茶を味わって頂けたかなと思っております。今回の当番は、六華苑が松尾流、九華公園の方は裏千家でした。

茶華香道部の中の茶道の方では、各流派交替で六華苑離れ屋での月釜、六月の菖蒲茶会、十一月の文化茶会を催しております。お茶は窮屈なもの、むつかしいものと思わず皆様がお気軽にお出かけ下さいませ様願っております。



トーンポップスオーケストラ 第12回コンサート

トーンポップスオーケストラ

佐藤一夫

トーンポップスオーケストラ第12回コンサートを平成19年7月22日(日)、桑名市大山田コミュニティプラザにて、桑名市文化協会の助成のもとで開催させていただきました。

トーンポップスは、結成20年になるジャズやラテン、映画音楽などの音楽好きの仲間で結成されたビッ



グバンドです。昨年7月に長年一緒に活動してきた初代リーダーの広田芳治が急逝し、予定していたコンサートなどが出来なくなりました。しかし、残されたメンバーと友人達の応援と、関係各方面のご支援を賜り、彼の一周忌にこのコンサートを開催できる運びとなりました。今回は、いままでの演奏の中からのオムニバスで、「A列車で行こう」「黒い瞳」「パリの空の下で」「モーニン」「会津磐梯山」「夜空のトランペット」など、全25曲をビッグバンドあるいはコンボなどで趣向を凝らし演奏しました。五〇〇席がほぼ満席となる大盛況となりました。

皆様、次回の第13回コンサートには、お誘い合わせの上ぜひおいで下さい。

ピアニストの会・フリーゲル 「第27回ピアノコンサート」

フリーゲル
原田 和恵

「フリーゲル」とは、ドイツ語で翼、またはグラランドピアノ（ふたを大きく開けたその姿が翼のような意味があります。演奏意欲のある若いピアニストたちやその卵が大きくなればたき、生の音楽を身近なところで聴きたい方々との出会いを作ろう、という主旨で一九九五年に発足しました。生のピアノ演奏を身近に味わっていただけるよう、年に三〜四回フリーゲルザール（藤が丘6丁目）でクラシックのピアノコンサートやレクチャーなど開催したり、NPOや地域の演奏会などでも演奏しています。

今年5月27日、桑名市大山田コミュニティプラザにて、桑名市文化協会育成補助金事業として「フリーゲル第27回ピアノコンサート」を開催させていただきました。当日は、新聞で取り上げていただいた事もあり盛会になりました。ピアノから紡ぎだされる音を通して、多くの観客の方々に日常から離れた空間、雰囲気など味わっていただけたようで、桑名ケーブルテレビで特番を組んでい

ただき、演奏会がフル放送で放映されました。会員一同、桑名の音楽文化の向上に微力ではありますが貢献していきたいと思っています。



ポスター入賞者表彰式

今年度の文化祭ポスター原画に、名古屋在住の山川愛乃さんが市長賞を受賞されました。山川愛乃さんの作品は、愛乃さんの楽しむ姿を中心にした、明るい雰囲気のある作品です。

佳作には、六華苑の風景を優しいタッチで描いた桑名市の水谷元紀さんが選ばれました。

八月八日（水）には、表彰式を行い、教育長と今村副会長に表彰していただきました。



山川愛乃さん(中央)と水谷元紀さん(右)

出演(展)団体を募集します 第10回スプリング・フェスタ

スプリングフェスタは、今年で10回目を迎えます。スプリングフェスタは、部門を越えて、発表・体験交流を深めることができる催し物です。この機会に楽しく交流しませんか。

日時 平成20年2月ごろ (未定)
会場 桑名シティホテル

中ホール (予定)
対象 当協会会員

・受付期間 平成19年10月15日まで
に所定の用紙で当協会(文化課)に申し込む。

・会費 一団体一万円。申込と同時に支払う。

☆運営は、出演(展)団体の代表者若干名を加えた実行委員会にて行います。



— 桑名市文化協会創立 15 周年記念事業 — 文化講演会

「松平定永と天保以降の桑名の文化」

講師 童門 冬二氏

とき 平成20年2月10日(日)
午後1時30分より(開場午後1時)
ところ 桑名市民会館大ホール
入場料 無料
申し込み方法 各部門の理事さんに取りまとめてもらいます。
お申込は、各部門理事もしくは事務局まで。
締切 10月末

桑名市文化協会は、今年で創立15年目を迎えました。15周年を記念して文化講演会を開催し、文化協会や文化の素晴らしさをあらためて感じていただける機会になればと思っています。現在、実行委員会が準備を進めています。

みなさん、ぜひご来場ください。

桑名ええとこ再発見

春日神社と石取祭

社会文化部門
大河内 浩
(個人会員)

本町にある桑名宗社(桑名・中臣神社)は通称春日神社・春日さんと呼ばれ、石取祭で有名です。明治の末頃から、桑名市街の各町内にあつた小さな社祠が次々と、ここの境内末社等へ合祀され、市民から親しまれてきました。元来北勢桑名地方開発の祖神として祀られていたところへ、中古に奈良の春日神が合祀されてから、春日さんと呼ばれるようになりました。江戸時代には代々の桑名城主から領田や宮繕の寄進を受け、四回にわたり造営された正面楼門も、三度の火災と昭和二十年の戦災で焼失し、現在のものは平成七年にこの神社の七百年祭記念事業として再建されたものです。

本年二月に国の文化財になった石取祭は、桑名市街の町衆によって支えられてきた伝統行事で、この神社へ石を奉納することに由来します。現在では祭車という言葉が定着していますが、昔はこの行事をはじめ、それに用いられる祭車も囃子も全てが「いしどり」と言われ、桑名市街では絶対的な存在の年間行事となっています。六華苑や九華公園にも近く、近年、桑名の郷土史に関心をもってこのあたりを散策や見学・参拝に訪れる人も多くなっていますが、この神社の正面広小路から仰ぐ大い楼門の姿は荘厳で、城下町桑名の町衆の力の象徴とも言えます。



春日神社楼門前での石取祭車の渡祭

ご賛助いただいたいております 特別会員の皆様

(五十音順)
9月1日現在

- 医療法人誠会 山崎病院様
 - お菓子処 「和」様
 - カネソウ株式会社様
 - 株式会社 ケイディーエンジニア様
 - 株式会社 山王鉄工所様
 - 株式会社 東和様
 - 株式会社 水谷精機工作所様
 - 桑名信用金庫様
 - 在日本大韓民国民団三重桑名支部様
 - 辻内鋳物鉄工株式会社様
 - 内藤株式会社様
 - 花新江場中店様
 - 花乃舎様
 - 光精工株式会社様
 - 日立金属株式会社桑名工場様
 - フジタ電業株式会社様
 - 三重精機株式会社様
 - 森田フードシステム株式会社様
- 日頃のご協力に対しまして、深くお礼申し上げます。

平成19年度新入会員

- 望月 大喜子 (芸能I・囃子)
- 神谷 美夏 (音楽・ヴァイオリン)
- 岡村 理恵 (音楽・クラリネット)
- 武村 豊徳 (美術・陶芸)

編集後記

炎暑に、街路樹の木陰で汗をぬぐうとき、そっと涼しげに吹く風に出会おうと嬉しい。

今までの美術部門の各展覧会を拝見して思うことは、どの会場も観客動員数が増え、作品は多彩にて見ごたえがあるのですが、年齢の硬直化がみられるように感じました。もっと若い人たちに参加していただき、魅力ある芸術文化の向上に一丸とって取り組みたいと思っています。

桑名の芸術文化が大きく広がって益々の発展をしていくことを祈念しております。
(深貝)

広報担当副会長	森 一蔵
委員	文学部門 木原 広志
	美術部門 深貝 龍舟
	音楽部門 荒尾 尚美
	芸能I部門 渡邊 法子
	芸能II部門 伊藤 晶
	芸能III部門 坂 晶子
	演劇部門 今枝 由佳
	社会文化部門 大河内 浩
	茶華香道部門 丹羽 宗俊
	趣味教養部門 加藤 誠